

本日、ここに、千葉黎明高等学校が創立 95 周年を迎えられ、盛大に記念式典が挙行されますことを心からお祝い申し上げます。千葉黎明高等学校は、大正 12 年に西村繁先生により、八街市の中心産業であった農業を近代化し、それを担う師弟の教育を目的に創設されたと伺っております。

貴校は、「文武両道」、「師弟同行」を教育目標とし、勉学に加えて部活動や生徒会活動などにも積極的に参加し、また、教師と生徒が一緒になって考え、行動し、共に汗を流し、共に感動し、共に育む教育を実践されています。また、2020 年からの高大接続改革に備え、新しい学力観の育成に向けて ICT 活用の充実や、「アクティブ・ラーニング」の実践など、多様な取り組みを進めておられます。さらに本年 4 月からは、カリキュラムや学習システムを見直した新しい教育の在り方、「黎明ラーニングメソッド」を導入し、新しい時代に求められる学力の育成に積極的に取り組んでおられると存じます。このような素晴らしい教育環境の中で、過去にも多数の有為な人材を輩出し、本県私学の重要な役割も担ってこられました。これもひとえに、歴代の理事長や校長先生をはじめ、関係の皆様方の教育に対する熱意とたゆまぬ御努力の賜物と深く敬意を表します。

さて、今日、急激な速さで進展する少子化やグローバル化、更には価値観の多様化など、教育を取り巻く環境は大きく変化しています。このような中、明日を担う若者に対する教育は、国、県及び市にとっても重要な課題であり、子どもたちは、これから厳しい国際競争の中に身を置いていかざるを得ません。このような時代にあっては、しっかりと自身の生き方を持ち、それを主張できる資質が求められると思います。貴校におかれましては、今後とも本県私学の発展と学校教育の充実に一層の御尽力をいただきますようお願いいたします。

結びに、千葉黎明高等学校の一層の御発展と御出席の皆様のみますますの御活躍をお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

平成 29 年 11 月 11 日 千葉県知事 森田 健作